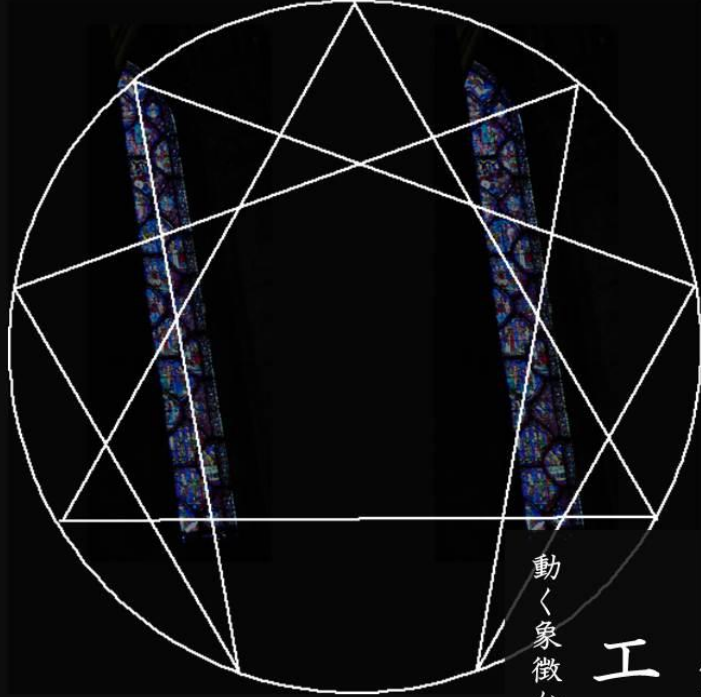


日本語版：[Amazonストアで販売中](#)



The Enneagram: Living and Dead

by Plavan N. Go

insights into the Gurdjieff's vision of harmonious development and the mechanism of personality type formation

動く象徴から読み解く成長の道と性格の型

グルジェフ総論 エニアグラム

著

郷

尚

文

Cover image: Chartres bleu

グルジェフの理論に基づくエニアグラムの包括的な理解とイチャーツに由来する「九つの性格」のエニアグラムの根拠の解明

グルジェフがエニアグラムを初めて教えてから百年を経て、動く象徴としてのエニアグラムに関する決定的な理解を提示。本書では、豊富なリソースから取得した理解をもって既存の情報の不備を補い、ふんだんな図像と直観的に把握しうる理論をもって、次の事項との関係において、エニアグラムに関するこれまでにない包括的な説明を提供する。

◎「三の法則」：人が無意識に受け入れている一元的なトップダウンの世界観に対する挑戦としての三元的な視点からの自己認識と世界認識。グルジェフの宇宙論と人間論の基本でありながらもっとも理解されがたいところでもあるこの主題をグルジェフのバレエ戯曲『魔術師たちの闘争』、今世紀になって解読された『ユダの福音書』の内容、複雑系科学が提示する創発的な創造のヴィジョンなどとの関係で説明する。

◎「三から四へ」のロジック：グルジェフが「 $O+C+N \rightarrow H$ 」と定式化し、タロットにも反映されて錬金術の基本ともされるところのロジック。知識と理解の形成のプロセス、および『魔術師たちの闘争』のシナリオに由来する男と女の間で起きることの構図との関係で、「二元性の四元性への変容」ともグルジェフが呼んだこのロジックを図式的に解明、エニアグラムに適用する。

◎「七の法則」：「三から四へ」のロジックのくりかえしと、外的な側面と内的な側面の間でのフォーカスの入れ替わりをもってオクターブの内的構造とそこに見られる非対称の妙を解明、二つの「インターバル」の根拠と意味合い、およびグルジェフが著作をもって論じた「ソ」の音階の特異性の理由を明らかにする。

以上に基づき、人間の調和的發展をめぐるグルジェフのヴィジョンをエニアグラムをもってあらわす。三つのセンターのモデルと五つのセンターのモデルを統合し、思考・感情・肉体の三者の調和的な發展のなかから「第四のもの」として主体的な自覚を帯びた「個」が確立されるまでの過程をあらわしたものである。

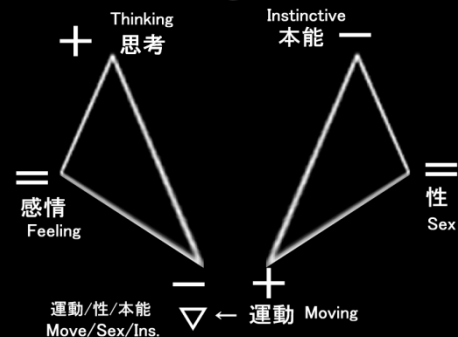
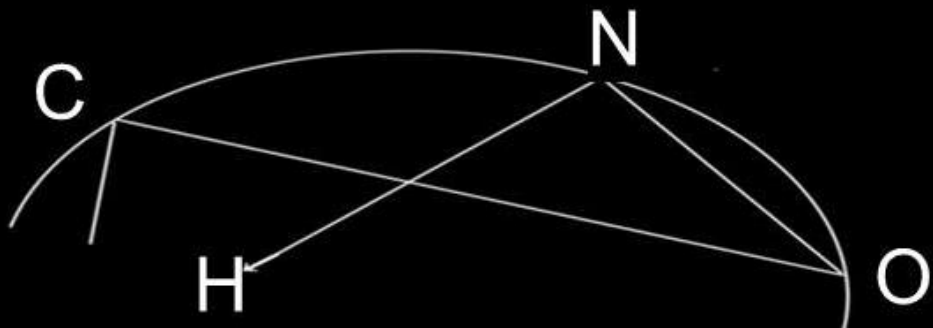
さらにこの調和的發展のエニアグラムとの比較において、イチャーツに由来する「九つの性格」のエニアグラムの妥当性を検証し、九つのタイプの定義およびエニアグラム上でのそれらの配置の理由を初めて明らかにする。これまでにない視点から九つの性格のエニアグラムを読み解き、生存の論理と成長の論理の対立という点から、エニアグラムをめぐる成長の道筋をたどるなかでのドラマを描写し、個々のタイプの形成のメカニズムを明らかにする。

エニアグラムを理解するには、動いているもの、動きのなかにあるものとしてそれを見なければならない。止まったエニアグラムは死んだエニアグラムである。

(グルジェフ)

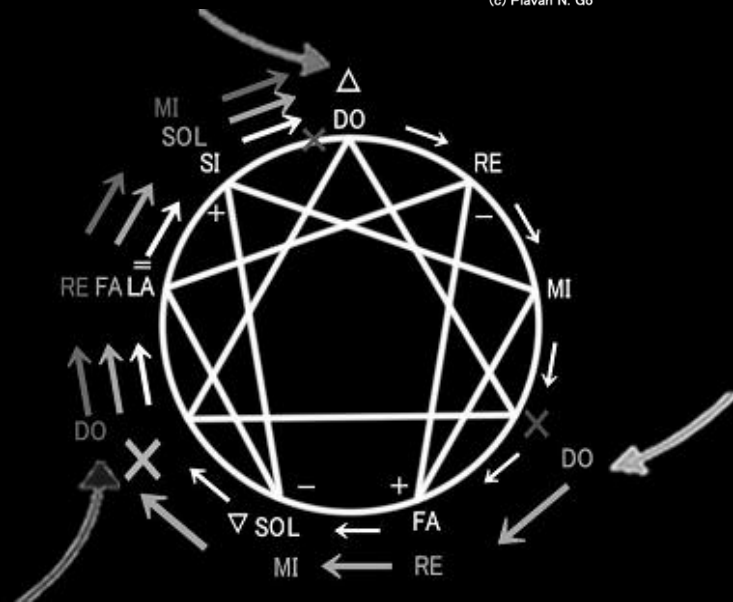
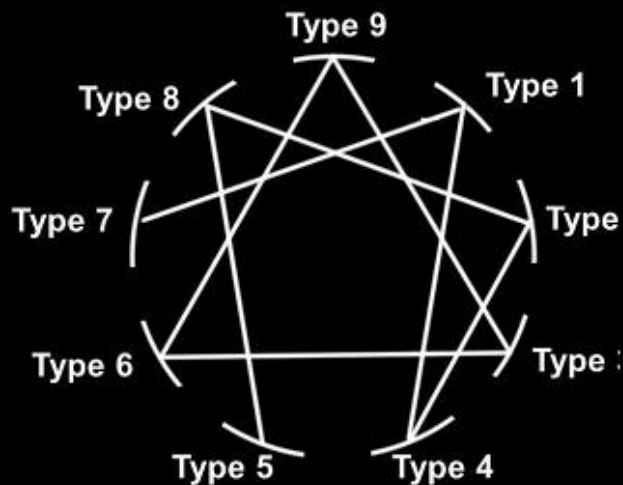
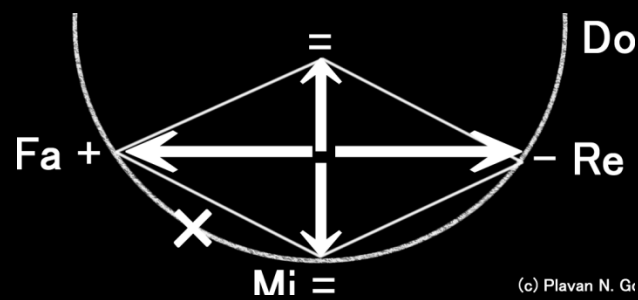
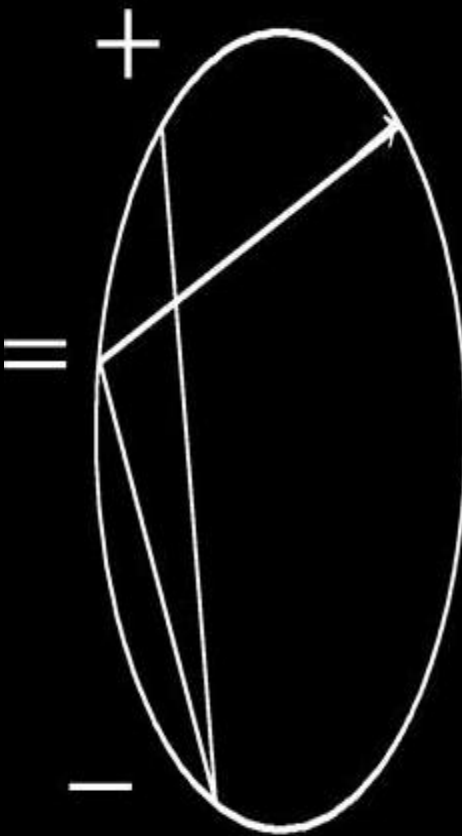
"In order to understand the enneagram it must be thought of as in motion, as moving. A motionless enneagram is a dead symbol; the living symbol is in motion."

(Gurdjieff)



(c) Plavan N. Gt

(c) Plavan N. Go



目次

1 エニアグラムの背景と本書の目的

1-1 エニアグラムの起源

1-2 エニアグラム性格論の背景

1-3 エニアグラム性格論の根拠

1-4 死んだエニアグラムと生きたエニアグラム

2 グルジェフとエニアグラム

2-1 イントロダクション

◎形をもって考える

◎普遍言語としての幾何学的象

◎グルジェフの宇宙観とエニアグラム

2-2 エニアグラムの構造

◎エニアグラムとオクターブ

◎142867を結ぶ内部図形

◎円周と三角形

2-3 グルジェフが示した応用例

◎食物図のエニアグラム(一)

◎食物図のエニアグラム(二)

3 人に可能な成長の道筋のエニアグラム

3-1 イントロダクション

3-2 「三の法則」の根本の理解

◎一つにして三

◎一者に由来する下向きの世界観

◎一者に発する流れへの反逆の理

◎「三つの力」の由来と性格

◎三者を認める

3-3「三から四へ」のロジック

◎理解の形成のロジック

◎『魔術師たちの闘争』に見る男と女のロジック

◎内外の相関の観点からエニアグラムを導き出す

◎人の成長を扱ったエニアグラムへの適用

◎「三から四へ」x2の非対称

3-4「七の法則」とオクターブ

◎エニアグラムの周回とオクターブ

◎「三から四へ」x2=8va

3-5人に可能な成長の道筋のエニアグラム

◎エニアグラムの初期設定とセンターの配置

◎人に可能な成長の道筋のエニアグラム

◎「I」を得て人間になる

4 「死んだエニアグラム」をよみがえらせる

4-1 イントロダクション

4-2 九つタイプの配置の根拠と力学

◎タイプ9、3、6—三者たる一者を認めず

◎タイプ1とタイプ4—お利口な私とキレた私

◎タイプ2とタイプ8—あいだに割り込む

◎タイプ5とタイプ7—先走った頭と心のすること

4-3ソの先そしてシとドの間のギャップの先へ

◎だましを見抜く

◎死んだ人たちの間からよみがえる

◎回帰への衝動

あとがき

分量 テキスト120ページ相当+画像80点



郷 尚文：1961年生まれ。『覚醒の舞踏 グルジェフ・ムーヴメント』（2001年）著者。訳書多数。日本および海外でムーヴメントのクラスとトーカルグループの活動を中心とした取り組みを主導。

Plavan N. Go was born in 1961. He is the translator and electronic publisher in Japan of a full series of Gurdjieff's written works and recorded lectures. He developed understanding about Gurdjieff and his ideas through involvement in book translation and contacts with relevant groups and individuals since the late 1980s and also through acquaintance with Gurdjieff's rhythmic exercises sacred dances called the Movements since 1990. Since then, he has involved himself in group work initiatives of different kinds inside and outside Japan, and taught the Movements in Japan, India, Russia and France. More recently, since 2015, he has spent a considerable amount of time in Turkey leading the Movements practice and supporting local group initiatives.



Source



Emanation par
Loi de Trois



Evolution par
Loi de Sept

plavan.go@gmail.com

[Homepage](#)

[English Version of the book in Kindle format is available from Amazon stores worldwide](#)